

2019年度日本体育大学湘南地区同窓会

研修講演会・総会・懇親会 報告

2020年2月22日（土）、藤沢市民会館において、2019年度日本体育大学湘南地区同窓会研修講演会・総会・懇親会を開催しました。

研修講演会は、23名の同窓会員、湘南地区の養護教諭、教育実習生が参加する中で、戸田中央医科グループ・災害対策室長兼災害対策特別顧問である野口英一氏をお招きして行いました。野口先生は東京消防庁に36年間お勤めになり、山火事や東京湾での船舶の火災等を担当されており、日体大保健医療学部救急医療学科でも講師をされています。

この度は「病院前救護の高度化」というテーマで講演していただき、消防救急の始まりから、野口先生が在職中に遭遇したサリン事件と秋葉原無差別殺傷事件の背景など、今後ますます病院前救護の重要性について語られました。また、現在の日体大保健医療学部救急医療学科の学生の取り組みもご紹介いただき、後輩たちの活躍する姿も写真を通してみる事ができました。学校現場で役立つ情報も多く、とても有意義な研修となりました。

総会・懇親会は、総勢54名の同窓会員が参加する中で、今年度の事業報告・会計中間報告や次年度の事業計画・予算案を承認いただきました。また、事務局体制も変わることから、引き続き会長を務める加納会長並びに、新事務局長の高田先生があいさつされました。



今年度も小野先生、犬飼先生、高木先生の3名が日本体育大学同窓会から表彰されました。また、この間、教育実習生の指導含めて活動していただいた、八幡先生、塚原先生も日本体育大学神奈川県同窓会から表彰されています。

懇親会は、各世代を越えて交流することができ、毎年好評の日体大グッズの抽選会も含めて、盛況に行うことができました。

2020年度も、日本体育大学湘南地区同窓会が益々発展するために、同窓会員の拡大や研修講演会等の充実を推進していきたいと思っております。

